

〔別紙〕要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果について(上越市)

集会場又は公会堂

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	上越文化会館	上越市新光町1-9-10	集会場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.07$	$C_{TU} \cdot S_D=0.73$	-	-	用途係数1.25を採用	耐震改修済み ( $0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U=0.17$ ) ( $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U=0.34$ )

保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	上越市役所庁舎 (第1庁舎)	上越市木田1-1-3	庁舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.76$	-	-	用途係数1.25を採用	耐震改修済み ( $0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U=0.17$ ) ( $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U=0.34$ )

幼稚園又は小学校等

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新潟県立直江津中等 教育学校 (管理普通教室棟)	上越市西本町4-20-1	小学校等	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.62$	-	-		( $0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U=0.135$ ) ( $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U=0.27$ )

危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考1	備考2
							内容	実施時期		
1	新日鐵住金株式会社 直江津製造所 (薄板工場)	上越市港町2丁目476- 1、476-1-2	工場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_S=0.61$	$q=1.11$	-	-		耐震改修済み
2	新日鐵住金株式会社 直江津製造所 (薄板・形鋼熱処理工 場)	上越市港町2丁目476- 1、476-1-2	工場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_S=0.09$	$q=0.30$	補強設計実施中	検討中		

## 附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法と名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。	II 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。	III 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$

(※) 震度6強から7に達する程度の大規模地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。